

パブリックサポートテスト基準を維持するための取り組み

認定の取得報告と、寄附のお願いに加え、認定NPO法人に寄附することで得られるメリットをわかりやすくまとめて掲載しています。

認定NPO法人になりました！！

誕生！ 群馬県第1号認定
認定NPO法人じゃんけんぽん
地域コミュニティに貴重な皆さんの資金を！！

地域の皆様へご協力のお礼

「認定NPO法人」取得に際しまして、昨年よりたくさんのご寄付を頂き心より感謝申し上げます。
おかげさまで、8月17日に群馬県より「認定NPO法人」として認定されましたのでご報告申し上げます。
これもひとえに、皆様のお力添えのおかげと、深く感謝しております。
これからも地域の助け合いを豊かにするまちづくりを目指し、「新たな公」の担い手となるよう皆さんと共に頑張っております。
今後とも、当法人へのご賛同とご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

平成24年8月吉日
認定NPO法人じゃんけんぽん
理事長 井上 謙一

寄附者の声

皆さんから頂いた貴重な寄付は、例えばこんな形で活かされています。

《居場所に集う皆さんの声》

- 自宅の壁を見ながらごはんを食べてもおいしくない。みんなで一緒にご飯はやっぱりおいしい。
- ここに来ることで前向きになれ、生きる力をもらえました。
- 主人を亡くし自分も死のうと思っていたとき、近隣大家族を知り今では自分の生きがいを見つけることができました。
定年退職後男同士集まれる機会が少なく、「近隣大家族」でまた皆で集まる機会ができました。
- 親の介護で疲れたとき、ほっとする時間が欲しかった。夕方の近隣大家族でのコーヒータイム

・・・寄付して良かった！！

皆さんの寄付が、地域の人々の元気を向上させました。




認定取得の報告と、寄附のお願いのページ。寄附者の声も掲載。



寄附者が得られるメリットが、わかりやすくまとめられています。

認定NPOに寄付すると、寄付者も法人も税制優遇が受けられます。

ポイント1 個人 

→ 寄付金控除を受けられます。
最大50%税額控除＝減税
所得控除割合は、寄付金の40%
(住民税10%と合わせて最大50%)
⇒ (寄付金－2,000円) × 40%を
所得税額から差し引くことが出来ます。
(税額控除方式導入)

ポイント2 法人

→ 損金算入限度額の枠が拡大されます。

ポイント3 相続人

→ 寄付をした相続財産が非課税になります。

ポイント4 認定NPO法人

→ みなし寄付金制度を利用できます
「みなし寄付金」とは、収益事業から得た利益を非収益事業に使用した場合に、この分を寄付金とみなし、一定の範囲で損金に算入できる。

認定NPO法人じゃんけんぽんでは、個人および企業の皆様からのご寄付（1口3,000円）を募集中です。
ご寄付をお申出いただけの方へは、専用振込み用紙をお送りします。
[こちらのお問合せフォーム](#)または、お電話（027-350-3191）でお気軽にご連絡くださいませ。



事業型

NPO 法人 ハート・オブ・ゴールド

認定NPO法人ホームページ

<http://www.hofg.org/jp/>

特定非営利活動法人
Hearts of Gold

ハート・オブ・ゴールドについて お問い合わせ English

活動の内容 イベント ライブラリー グッズ ご支援・ご入会 リンク

**特定非営利活動法人
ハート・オブ・ゴールドは
「認定NPO法人」となりました。**

[寄付金控除などの詳細はこちら](#)

お知らせ

過去のお知らせを読む/イベント報告を読む

!!HGスタッフ募集!!
【急募】東南アジア事務所調整員
インターン募集

代表理事
有森 裕子より
[設立にあたって](#)

スポーツを通じて、国境・人種・ハンディキャップを越えた「希望と勇気」の共有を実現します。
**10周年 記念誌に寄せて
—できることを、出来る限り—**

ハート・オブ・ゴールドBlog

HG スタッフの日々をお届けします。

- 2013年
- 感謝!!!
- ついに!!!!!!
- 2日!!!
- 3日!!!

会の設立経緯や理念など（ホームページより抜粋）

“スタートは、アンコールワット国際ハーフマラソンでした”

1996年12月に行われたアンコールワット国際ハーフマラソンに関わった人々により、「スポーツを通じて希望と勇気をわかちあう」ことを目指し、2年間の準備の後、1998年（平成10年）10月10日に設立されました。

有森裕子代表がシンボルマークを描き、ローレンモラー副代表がハート・オブ・ゴールドと名づけました。

強く美しい心をもった人々の社会貢献へのハートを、「心の金メダル」に例えています。

パブリックサポートテスト基準を維持するための取り組み

一般的な寄附受付に加え、寄附者がより深く関わることのできる「プロジェクト支援」という方法も提案されています。



ハート・オブ・ゴールド サポーターさん募集!

会員一般寄付

ハート・オブ・ゴールドの活動にご賛同いただいた方が、仲間として、継続的な支援をして頂く方法です。また、一般寄付という形でご支援していただくことも可能です。ハート・オブ・ゴールドの活動は、あなたの支援で成り立っています。

<p>ハート・オブ・ゴールド会員</p> <p>個人会員は 年間 1口 3千円 法人会員は 年間 1口 3万円</p> <p>年に1回、銀行や郵便局、ネットよりお振込みください。年に2回の通信と、総会、イベント、交流会などのお知らせを致します。</p>	<p>一般寄付</p> <p>寄付金額、時期等はすべて、支援者の方に決めていただけます。寄付金は、その時に一番支援が必要な活動に利用させていただきます。 7月、12月の通信送付時に振込み用紙を同封しますのでご利用ください。</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

プロジェクト支援

もっと知りたい! もっと関わりたい! という方は、以下の中から応援したいプロジェクトにご参加・ご支援ください。スタッフと一緒に活動しましょう!
現地から報告書が書き、活動現場への訪問もできます。現在 7つのプロジェクトへの参加を募集中!

<p>ハート・ペアレント (里親制度)</p> <p>3,500円/月×12ヶ月 養護施設の子どもの通を支えます。子ども達から手紙が届きます。</p>	<p>NCCC 建設支援 (New Childcare Center Project)</p> <p>1,000円/1口 スポンサーとして名前を壁に掲示</p>
<p>障がい者スポーツの振興 (カオプタ障害者陸上競技場支援)</p> <p>15,000円/1年 地震被災者、障がい者アスリート一人の日曜トレーニング費用</p>	<p>日本語教育支援</p> <p>1,000円/月×12ヶ月 一人の子供もが一年間無料で日本語を学べます。子供たちから手紙が届きます。</p>
<p>スポーツ施設支援</p> <p>10,000円~500,000円 学校に体育施設(サッカー・バスケット、バレー、卓球など)を設置(設置レベルに名前を掲げ)</p>	<p>奨学支援</p> <p>10,000円/月×12ヶ月 高等教育で専門技術を身につけたいカンボジアの貧しい学生に奨学金を貸付し、交流可。</p>

国内・国外 マラソン・スポーツ大会 協賛企業 募集 (協賛金額はお問合わせください)

①アンコールワット国際ハーフマラソン
世界遺産アンコールワットの中を駆け抜ける
AMS 認定、チャリティマラソン大会
(2009年世界約46カ国以上より約3500人参加)

②牧田中之島チャリテラン
中之島公園で9月に行われる若者男女
だれでも参加できる大会

詳細な資料をご希望の方は 本部事務局にお問い合わせください。電話/FAX 086-284-9700
メールアドレス: hginfo@hofg.jp 詳細はホームページ <http://www.hofg.jp/>



通常の寄附のほか、プロジェクトごとの寄附があります。

www.hofg.org since 1998

アンコールワット国際ハーフマラソン

世界遺産であるアンコールワット内を駆け抜けるカンボジア唯一の国際大会です。この大会の参加費はチャリティ基金として、障害者支援や障害者スポーツ振興のために使われます。性別、年齢、障害の有無を問わず、人々に「希望と勇気」を与え、世界各地から参加したランナー、ウォーカー、ボランティア達は、世界に向けて「平和・共生」のメッセージを発信しています。(ジェムリアップ/1998年~)

ハート・ペアレント(里親制度)

HIV/AIDSで親を失った孤児や、貧困のため行き場を失った子ども達に対して生活・教育支援を行っています。日本から里親を募集して自立までの経済的支援と交流を深めています。職業訓練センターを併設しチャイルド・ケア・センターの開設も予定しており、子ども達の成長がますます楽しみです。(ジェムリアップ/2001年~)

青少年・指導者育成スポーツ祭

元オリンピック選手や専門家、多量の学生ボランティアが参加して、各種競技サッカー、バスケ、バレーボール、バドミントン、体操、柔道等を通して現地指導者を育成し、またスポーツ祭の開催によって小・中学校への指導を実施します。加えてNPOやその他のNGOと連携して、HIV/AIDS予防や地雷雷害の教育、マナー講習会、発表の場としても利用しています。(コンポンチュナム/2001年~2005年)

小学校体育科指導者育成支援 (NCCA等の担い手育成事業)

青少年・指導者育成スポーツ祭の実績により、体育教育の重要性を感じたカンボジア政府の要請を受けて取り組んでいます。日本からボランティア、地方自治体、大学、NPOなどが協力して1つの事業を両立する、新しい取り組みとして大々注目されています。体育教育が広まることで、未来を担う多くの子ども達が健やかに成長し、カンボジアを自分達の力で元気にするよう願っています。(地方認定8州のモデル校/2008年~)

日本語教育

カンボジアでは小学校を卒業しても多くが場外で学ばないため、公立小学校内に教室を建設して日本語の教育を行っています。外国語を習得すれば、ホテルマンやガイド等、就職の選択肢が大きく広がります。子ども達が、いつか一業の柱となって家族を支えてくれることを願っています。(ジェムリアップ/2009年~)

●HIV/AIDS予防教育 ●国際理解教育活動 ●障害者支援 ●東ティモール教育支援 ●野菜栽培技術指導 ●スタディツアー ●各種講演会

Anyone can have gold, simply by giving.

有為代表と私は、カンボジアやモンゴルを訪問し、満足させる人達でも、心の金タガールを得ることはできます。それを求めるようにする心さえあれば、どうか、皆さんもこのNPOに参加して下さい。
実際に世界の問題を解決できないにしても、一人一人が人間として行動すれば、少しは役に立つことができるはずだ。

ハート・オブ・ゴールド副代表 ローレン・モラー

できる人が、できることを、できる限り続けよう!



リーフレットもダウンロードでき、活動の様子を詳しく知ることができます。



2 仮認定NPO法人の事例

啓発型 NPO 法人 西日本がん研究機構

仮認定NPO法人ホームページ

<http://www.wjog.org/>

The screenshot shows the homepage of the West Japan Oncology Group (WJOG). At the top, there is a logo for WJOG (West Japan Oncology Group) and the text '特定非営利活動法人 西日本がん研究機構'. Below the logo, there is a navigation menu with links to 'TOPページ', 'WJOGとは', '会員用サイト', '入会案内', '協力・サポート依頼', '臨床試験告知事項', 'イベント', '患者さんのサポート', and 'お問い合わせ'. The main content area has a header with the text '—西日本がん研究機構—がんの標準的治療をめざして'. Below this, there is a paragraph stating 'WJOGはがんの標準的治療の確立とがん予防に取り組む専門家医師を中心としたNPO法人です。' and several buttons: 'WJOGとは', '会員用サイト', '入会案内', '協力・サポート依頼', '臨床試験告知事項', and 'イベント'. There is also a section for '患者さんのサポート' with a link to '支援中の医師主導治験についてはここをクリックしてください。'. Below this, there is a paragraph stating 'WJOGは厚生労働省「平成24年度がん臨床試験基盤整備事業」の補助を受けています。' and another paragraph stating 'WJOGは平成24年8月31日、大阪市より認定NPO法人に仮認定されました。皆様のご協力に感謝いたします。正式認定を受け資格を維持するためにさらなるご支援、ご協力をお願いいたします。認定NPO法人の重要な資格としてパブリックサポートテストがあり、年間100名以上の方から3,000円以上のご寄付を必要とします。ご協力をお願いします。' At the bottom, there is a section for '更新履歴' with a list of dates and events: '2013/03/12 広島市民公開講座の詳細追加', '2012/12/20 大阪市民公開講座の詳細追加', '2012/11/01 [よくわかる肺がん]最新刊(第3版)情報公開', '2012/09/24 熊本市民公開講座の詳細追加', '2012/08/16 医師主導治験ページ追加', and '2010/04/09 ホームページリニューアル'.

会の設立経緯や理念など（ホームページより抜粋）

西日本がん研究機構（WJOG）は、2000年に我が国初の「肺がんの診断・治療法の向上と予防」を目的としたNPOとして産声を上げ、我が国の肺がん医療の最適化に向けた活発な活動を開始しました。2007年には消化器がんを含めて複数の癌種に対象を広げ名称をWJOGに変更し今日に至っています。

WJOGは科学的、倫理的で質の良い臨床試験を実施することを通じて、最良最適のがん治療法を提供することを第一の使命として活動しています。また、会員自身の教育研修や市民公開講座、出版物などを通して、「かからない」、「治る」、「共存しながらも辛い、そして価値ある日々を送れる」社会の実現を目指しています。

パブリックサポートテスト基準を満たすための取り組み

トップページで仮認定取得とパブリックサポートテストについてお知らせするとともに、寄附の必要性を具体的に別ページでお知らせしています。

トップページでのお知らせとお願い

WJOGは厚生労働省「平成24年度がん臨床試験基盤整備事業」の補助を受けています。

WJOGは平成24年8月31日、大阪市より認定NPO法人に仮認定されました。皆様のご協力に感謝いたします。

正式認定を受け資格を維持するためにさらなるご支援、ご協力をお願いいたします。認定NPO法人の重要な資格としてパブリックサポートテストがあり、年間100名以上の方から3,000円以上のご寄附を必要とします。ご協力をお願いします

NPOご支援のお願いと寄附のお礼

NPO西日本がん研究機構理事長 中西洋一



臨床医学の現場では、科学的根拠（エビデンス）に基づいた医療を行うことが求められています。これをエビデンス・ベースド・メディシン（EBM）と呼びます。では、エビデンスはどうやって作られるのでしょうか？臨床医学においては、エビデンスは臨床試験によって構築されます。すなわち、現在標準的治療と呼ばれているものの大半は、臨床試験の成果を下に定められているのです。

私たちは、科学的で合理的かつ倫理的な臨床試験を推進し、がん治療のエビデンスを構築することを第一の目標として活動するNPOです。平成12年12月12日にNPOとしての認証を受け、当初は胸部腫瘍に限定して臨床試験を行っていましたが、平成19年のがん全般を研究対象に広げ、名称も西日本がん研究機構（WJOG）に変更しました。アジアを、そして世界的を代表する研究グループに成長することを念願して活動しています。

がんの医療向上には、治療法開発だけでなく多方面からの対策が必要になります。私達は、臨床試験に加えて臨床の場から生じる疑問を解明するための研究（臨床研究やトランスレーショナルリサーチ）、参加医療機関の医療の質を向上させるための取り組み、臨床腫瘍医の育成、がん患者さんへの啓蒙を旨としたボランティア活動等も展開しております。しかしながらNPOであるがゆえに未だ経済的基盤は脆弱で、会員の年会費と篤志家の方々、当NPOの活動に賛同してくださった企業によりかろうじて運営されており、そこで、一般の方々、患者さん、ご家族の方、がん診療に従事する医療関係者のかたに広くご支援をお願いすることとなりました。ご寄附をいただける場合は、下記事務局まで、ご連絡いただければ幸いです。折り返し、事務局より、ご寄附の申込書、振り込み方法等、ご連絡いたします。ご寄附をいただいた方には、理事長より感謝状を贈らせていただきます。下段にWJOGの活動に賛同し寄附をいただいた企業等の一覧を挙げています。寄附していただいたことに心から感謝いたします。一方で、寄附していただくことでWJOGの姿勢に不要な偏りが生じないよう、透明かつ公正な活動に努めて行きたいと考えています。がん撲滅を目指すWJOGの活動に皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

お申し込み/お問合せ先

NPO法人 西日本がん研究機構 事務所
〒556-0016
大阪市浪速区元町1-5-7 ナンパラザビル304
Tel: 06-6633-7400
Fax: 06-6633-7405

平成23年度寄附御芳名・御社名一覧

大日本住友製薬株式会社
アステラス製薬株式会社
日本化薬株式会社
アボットジャパン株式会社
プリストル・マイヤーズ株式会社
協和発酵キリン株式会社
大鵬薬品工業株式会社
ノバルティスファーマ株式会社
アストラゼネカ株式会社
中外製薬株式会社



代表者の顔写真付きで趣旨と寄附の必要性を具体的に説明し、支援を呼びかけています。あわせて支援法人名も紹介しています。





福祉型

NPO 法人 ときわ会 「藍ちゃんの家」

仮認定NPO法人ホームページ

<http://aichannouchi.umashi-kuni.net/>

The screenshot shows the homepage of the NPO法人ときわ会 藍ちゃんの家. The header includes the organization's name and logo, along with the slogan: "～赤ちゃんからお年寄りまで安心して暮らせるような街づくりを～". The main content area features four columns of images and captions: "デイサービス" (Day Service), "生き生きごはん" (Vibrant Meals), "学童保育" (Child Daycare), and "ふぁみりーくらぶ みのみ" (Family Club Mino). A "新着情報" (Latest News) section lists several updates from 2012 to 2013. Navigation buttons for "藍ちゃんの家" and "仮認定NPO法人について" are visible at the bottom. The footer contains contact information and a copyright notice for 2013.

会の設立経緯や理念など（ホームページより抜粋）

“赤ちゃんからお年寄りまで安心して暮らせるような街づくりを”

私たちを取り巻く環境では様々な社会問題が起こっています。

高齢化、少子化、核家族化なども大きな問題です。

育児・介護などで困ったとき、「お互いさま」という気持ちで地域の人たちが手を取りあうことが大切ではないでしょうか。

“赤ちゃんからお年寄りまで安心して暮らせるような街づくりを”という想いを基本理念に、藍ちゃんの家は設立されました。

パブリックサポートテスト基準を満たすための取り組み

仮認定の取得報告と、認定NPO法人取得に必要な寄附について詳細に説明されています。

藍ちゃんの家

認定NPOの仮認定【三重県指令環生第05-266号】
を11月30日付けて頂きました

認定NPO法人をめざしご寄附での支援をお願いしています

認定NPO法人制度の改で、認定要件が緩和され、毎年「3,000円以上の寄附を100人以上の人から得ている」ということが要件の1つとなりました。NPO法人の質は、寄附を通じて多くの方から賛同を得ているかどうか、ということも大切になっています。

昨年度皆様にご寄附をお願いしたところ、多くの賛同を得ることが出来、この要件をクリアすることが出来ました。

藍ちゃんの家では、皆様のご支援を「生き活きごはん（配食部）」と「ふぁみりーくらぶみのり」（今年8月開始の放課後等デイサービス・発達支援で障がい児対象事業）の運営に利用させていただき、事業の充実を図ってまいります。

ご寄附のお気持ちをお伝えいただきましたら、寄附申込書をお届けいたしますのでの記入をお願いいたします。また今年度は仮認定を頂いたことで、ご寄附下さった支援者の方には税制控除を受けていただけることが出来るようになりました。

今までのご支援に感謝いたしています。今後ともかわらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

1. 認定NPO法人に寄附をした個人が寄附金控除を受けられる（新寄附税制の所得税額控除により個人が寄附をした場合の控除割合が強まった）
2. 認定NPO法人に寄附をした法人の損金算入限度額の枠が拡大される
3. 認定NPO法人に対して寄附をした相続人の寄附をした財産が相続税非課税になる（仮認定の間これには該当しません）

ご不明な点はお問い合わせください

NPO法人ときわ会藍ちゃんの家
 〒516-0041 三重県伊勢市常磐2-10-12
 ☎ 20-5155 FAX 20-5165
 E-mail aichan@mint.or.jp
<http://aichannouchi.umashi-kuni.net>



← **仮認定取得の報告と、
寄附のお願いのページ**



寄附申込書がダウンロードできるようになっています →

藍ちゃんの家寄附申込書

年 月 日

NPO法人ときわ会藍ちゃんを活動趣旨に賛同し下記金額を事業支援のための資金として寄附いたします

金 円

ご芳名		
貴社名 ※		
ご所属名 ※		
ご担当者名※		
E-mail		
ご住所	〒	
電話番号		
Fax番号		
ご寄附方法	現金	振込み

ご寄附に際しホームページ等でご芳名を表示してもよろしいでしょうか
 表示して差し支えない 表示しない 記入
※個人様の場合記入は必要ございません

現金と振込みによる方法を選んでいただけます。

現金 : 連絡いただきましたらお伺いいたします（伊勢市とその近郊）
 振込先 : 百五銀行 筋向橋支店 普通預金 443920
 ゆうちょ 12220 22181711

ご寄附の領収書は確定申告の際必要ですので大切に保管ください

NPO法人ときわ会藍ちゃんの家
 〒516-0041 三重県伊勢市常磐2-10-12
 ☎ 20-5155 FAX 20-5165
<http://aichannouchi.umashi-kuni.net>
 E-mail:aichan@mint.or.jp



事業型

NPO 法人 トリトン・アーツ・ネットワーク

仮認定NPO法人ホームページ

<http://www.triton-arts.net/ja/about/tan/>



会の設立経緯や理念など（ホームページより抜粋）

特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク（略称：TAN[=Triton Arts Network]）は、2001年東京都より認証を受けたNPO法人です。


東京都中央区にある晴海トリトンスクエアの第一生命ホールを拠点とし、2つの柱——「音楽を中心とした芸術活動」と「音楽による周辺地域の活性化を図るコミュニティ活動」——を軸に活動しています。

TANの活動は、正会員、特別会員（法人会員）、寄附者、協賛企業、助成団体、サポーター（ボランティア）の皆さまからの支援によって支えられています。

お蔭さまをもちまして、2013年1月東京都より、その運営組織および事業活動が適正であって公益の増進に資する基準に適合したものとして仮認定NPO法人に認定されました。

パブリックサポートテスト基準を満たすための取り組み

継続的に活動を続けていくための、金銭的および人的支援の募集についてわかりやすく掲載されています。



NPO TRITON ARTS NETWORK | 第一生命ホール

特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク

特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク 御中
寄付お申込書（毎年継続）

トリトン・アーツ・ネットワークの趣旨・活動に賛同し、以下の通り寄付を申込みします。
* 必要事項をご記入のうえ以下の送付先へ郵送・FAX・Eメールいずれかでお送りください。

<申込書送付先・お問合せ先>
〒104-6005 東京都中央区晴海1-8-10 晴海アイランドトリトンスクエアオフィスタワー×棟5階
特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク事務局
(担当) 植田・大平
Tel: 03-3532-5701 (平日 10:00~18:00) Fax: 03-3532-5703
Email: info@triton-arts.net (メールの件名に「寄付申込み」と記入ください)

毎年ご寄付額（税額控除の対象になります）

0	0	0	0	円（左記欄に3,000円以上千円単位でご記入ください）
---	---	---	---	-----------------------------

* 寄付金は登録いただいた口座で振替します。

◆ご確認事項◆ 以下事項をご確認のうえ〇をお願いします

毎年振替口座で上記寄付額を振替えることを了解します はい

（今後の寄付額の変更、中止の場合はご本人からTAN事務局へお申し出ください）

TANパンフレットへご芳名の掲載を希望します はい いいえ

ご要望・ご連絡は以下をお願いします

お申込日 年 月 日
ふりがな _____
ご芳名 _____
ご住所 _____

Tel () _____ (日中のご連絡できる連絡先をお願いします)

Email _____
* いただいた個人情報は寄付のご連絡、活動のご案内、および芳名録へ掲載希望者の氏名掲載にのみ使用します。

◆ TANの最新の活動内容や事業報告書、財政報告書、評価報告書等はホームページをご参照ください。 <http://www.triton-arts.net>
◆ その他不明な点は何なりとお問合せ先にご照会ください。



通常の寄附だけでなく、毎年定期的に寄附をする方法も用意されています。



どうしたらサポーターになれるの？

TANの活動のあらゆる場面で、TANサポーターの活躍の機会です。

「TANと一緒に私でもできることがあるかしら...」

特技や音楽の知識は必要ありません。音楽好きな方、仲間をつくりたい方、コミュニティ活動にご興味がある方...

サポーターとは、たくさんの人に出会う場もあります。サポーターというコミュニティで出会いや発見、喜びがずっとたくさん待っています。ご自身で無理なく出来る範囲でTANを支えてください。

サポーター登録の流れ

- ① お問い合わせ
お問い合わせオーダーフォーム、お電話、FAXにてTAN事務局までご連絡ください。スタッフがご質問にお答えします。まず、面談の日時を決めます。
- ② 面談（30分程度）
TAN事務局へご来所下さい。スタッフが活動内容や注意事項などご説明いたします。
- ③ 登録
活動趣旨、活動内容などを理解、ご同意いただいた上で、登録用紙にご記入いただけます。
- ④ サポーター活動に参加
「サポーターミーティング」のほか、毎月の参加募集のご案内、「TANかわら版」のお知らせが届きます。

ご登録期間

TANサポーターのご登録期間は、登録された年の年度末の3月まで、年度毎の登録制です。年度始めの4月に「登録更新のご案内」をお送りし、皆さまの継続のご意思を確認させていただきます。

活動は事前申込み、参加自由

お住居やライフスタイルに合わせてご無理のない範囲でご参加ください。ただし、年に1回以上のご参加をご登録の必須事項としてお願いしています。

活動に関する日当・交通費

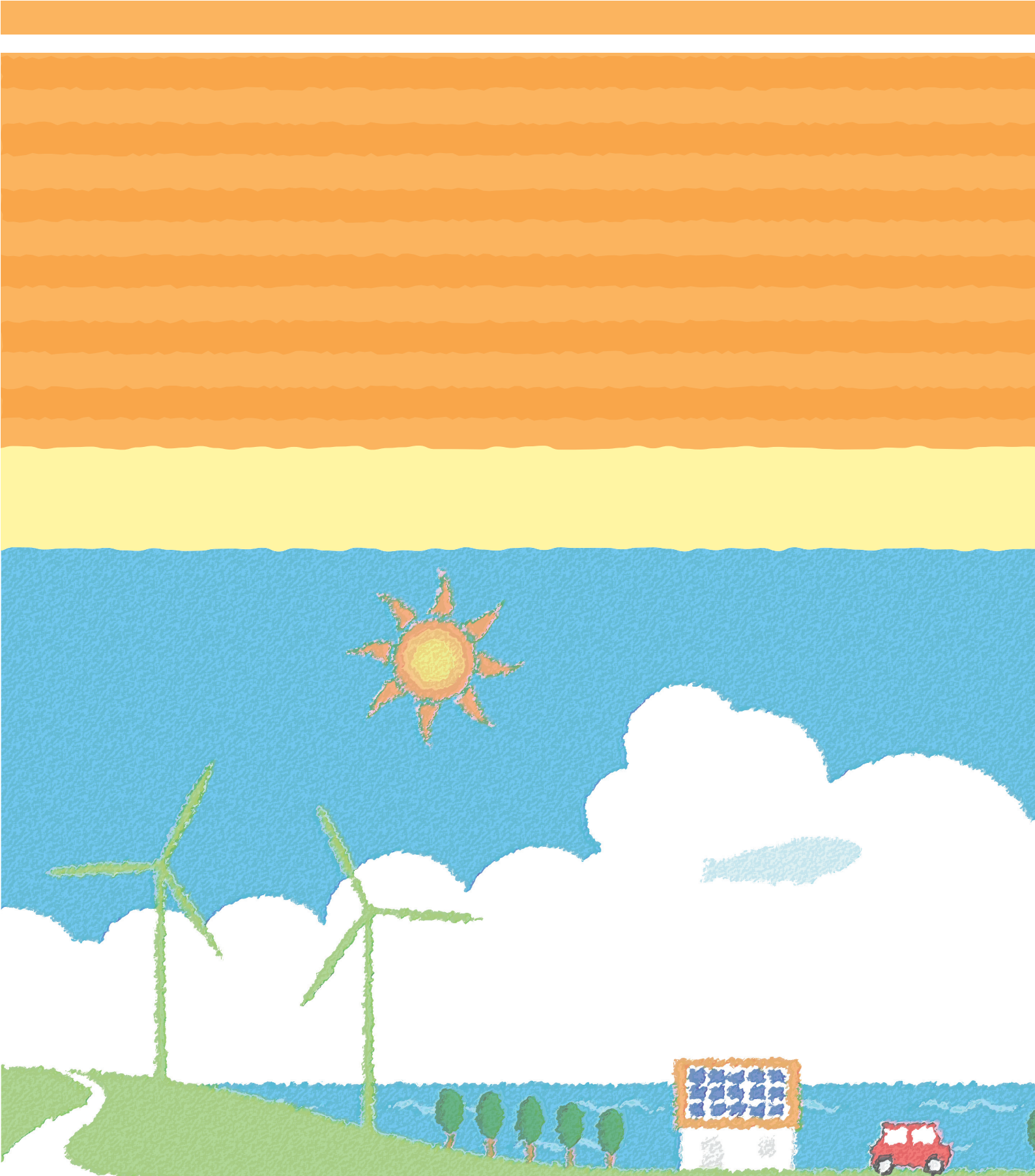
サポーター活動に関する日当や交通費はお支払いしていません。申し訳ございませんが、予めご承知のうえ、ご登録をお願いいたします。

活動中の補償




寄附だけでなく、人的なサポート募集についてもわかりやすく説明されています。





編集 長崎県NPO法人取得促進支援グループ
(特定非営利活動法人レインボーブリッジ、有限会社 シーズコンサルティングオフィス)

 長崎県県民生活部県民協働課

発行  長崎県県民生活部県民協働課
〒850-8570 長崎市江戸町2-13
095-824-1111(代表) 095-895-2314(直通)

平成25年3月発行

このマニュアルは、長崎県新しい公共支援事業（認定NPO法人取得促進事業）で作成しました。